

「学習指導の手引き」の作成にあたつて

ふくしま海洋科学館(アクアマリンふくしま)は、全国でも数少ない県教育委員会所管の施設です。「海洋科学館」という名前のように、海洋の文化、海洋の科学、水産の博物館的機能を併せ持った新しいタイプの水族館です。「海を通して『人と地球の未来』を考える」という基本理念をかかげ、水環境と人類との共存のあり方を大きなテーマにしております。

近年、過剰な都市化、少子化、高齢社会の中で、人々が自然に触れる機会が少なくなりました。子どもたちの間には自然嫌いさえ増えているといわれます。こうした背景にあって、ふくしま海洋科学館は学校教育を補うとともに、成人や高齢者の生涯学習の場として、また、皆様に親しまれる施設として機能していくことが大切であると考えております。

このたび、学校の週休二日、総合的学習の時間の実施などの変化に対応して、本施設が学校の現場でより利用しやすくするために、小学校・中学校の先生方のご協力をいただき、「学習指導の手引き」を作成するはこびとなりました。学校のカリキュラムにあわせたアクアマリンふくしまの利用方法、提供可能な資料の案内などがまとめられております。本書の活用によってふくしま海洋科学館が、学習活動の一環として多くの皆様にご利用いただけることを切に望みます。

ふくしま海洋科学館 館長 安部 義孝

